

「ご存知ですか!？」

「コミュニティ末広」

「コミュニティ末広 福祉健康部」

今回は午間を通じて、とても活発な活動をしている福祉健康部の紹介です。

出来る事を 出来る時に!!

先日の地域交流会「出前寄席」には49名ものご参加があり大変うれしく思っております。演者の熱演、歌謡ショーのなりきり扮装に、同爆笑の渦



思わず拍手が入ります



ソレー! 人った!!!

でした。楽しい時間を過ごしていたのだのではないのでしょうか。

まちづくり協議会「コミュニティ末広」に所属する福祉健康部は、地域の皆さんとたくさんのお出合いを通じて楽しいこと、ちょっと為になることを共有したいと思いついて活動しているボランティアの仲間です。社会福祉協議会の支援を受けながら、部員は毎月部会を



公園の須磨のついでに

開き、何かいいことはないかと案を練っています。

まずは例年の福祉健康部行事をご紹介します。

- (一)部 サロン「つくし」共催※
- 5月…春のウォーキング
- 6月…研修会
- 7月…コミュニティ末広まつり 参加
- 9月…伊予志保保育園児との交流会
- 10月…地域交流会※
- 11月…すえひろピアノ参加
- 秋のウォーキング
- 12月…末広小学校児童と高齢者の世代交流クリスマス会※
- 2月…映画会
- 3月…お食事会(高齢者対象)※



セミナーの落語に堪能しました!

内容は、宝塚市立健康センターの保健師、運動指導員、歯科衛生士、栄養士を招いての健康講座。社会福祉協議会や、地域包括支援センターの方から介護保険や介護、福祉について勉強もしました。また宝塚警察にもご協力をいただき、交通安全教室やおれおれ詐欺の対策も聞き、今後の対策の指導も受けました。

娯楽部門では、ボランティアの協力で落語、ハーモニカ演奏、大正舞、サクソ演奏、マジック、人形劇、詩の朗読等で楽しんでいただきました。ハンドベル演奏は体験コーナーもありましたね。あっ、あの時は私も参加しました。

「ご存知ですか!？」といわれる方、次回もお待ちしております。

年2回(春、秋)のウォーキングも定例となり近郊の有名所は踏破した感があります。毎回約30名の参加者と食後のコーヒータイムはホッとすると同時に会話も弾みます。

いろいろな方のご協力で皆様のパイプ役になればと思っております。行事のお知らせは自治会役員様のお力を借りて配布しています。また、ポスター掲示もお目玉に止まっていますでしょうか? 部員は計画も楽しみながら一生懸命していますが、参加者がいないのでは企画倒れです。次回から回覧や、ポスターに気づかれたら是非ご参加ください。



よさそうに源の健康は口



かですか?の味が

次に、「いきいきサロン」についてご紹介いたします。

毎月第2水曜日

午後1時30分～午後3時まで

中央公民館401号室

参加費100円(8月お休み)

この「いきいきサロン」は、福祉健康部の活動を続けていく中で高齢者の交流の場所として平成12年度から始めました。現在は、代表の井上を中心に福祉健康部の部員が携わっています。

宝塚ゴツゴツ体操で始まり、ゲームや演芸、小作品作り等で楽しんだ後のティタイムはとも賑やかです。ボランティアの方のピアノ伴奏で歌の時間も楽しみの一つです。10年ほど前から活動を開始して、この日を楽しみにしてくださるお馴染みさんも増えました。以前は次の開催日をお知らせしていたのですが、最近はお知らせして「わかってる!」第二水曜日や「連絡いらないよ!」の心強い声が返ってきます。そして、このサロン開催日は、お天気に恵まれるのです。午前中雨でもお昼には上がったたり、大雨警報が出ている中でもこの区域はお日様の姿が見えたり・・・(神の恵み?)



〜夕日〜のあ〜

まずは、毎月第2水曜日 中央公民館401号室へ100円玉1個を持っておいでください。お待ちしております。(12月のみ第3水曜日 ドリーム末広) 最後にお願ひがあります。福祉健康部のボランティア活動にお力をお貸しください。

貴方の思いや経験を地域で活かしてみませんか? 団塊の世代にかかわらず、年齢、性別不問です。

※出来る事を 出来る時に!!の気持ちをお待ちしています。

興味をもたれた方は、お知り合いの部員か、藤井(☎73・2041)までお知らせください。

これからは皆様の興味深いテーマを見つけていきたいと思っておりますので、福祉健康部・いきいきサロン「つくし」共々どうぞよろしくお願ひいたします。

福祉健康部 藤井百合枝



Vol.70 平成22年11月28日発行

発行部数 2,500部 (末広小学校区内)
編集・発行 コミュニティ末広 広報部

募集&お知らせ

福祉健康部

◎児童&高齢者の世代交流クリスマス会

■日時 12月15日(水)
13時30分~15時
■場所 ドリーム末広
(末広小学校内)
■参加費 参加費 1000円

◎いきいきサロン、つくし

■日時 1月12日(水)
2月9日(水)
13時30分~15時
■場所 中央公民館 401号室
■参加費 参加費 1000円

◎映画会予定2月(日時未定)

◎お食事会(高齢者)
■日時 3月9日(水)
11時~14時
■場所 ドリーム末広
(末広小学校内)
■参加費 参加費 5000円

第二部会

◎歌声喫茶

第二部会では、ご好評だった歌声喫茶の第二弾を予定しています。以前参加された方、今回初めての方、たくさんのご参加お待ちしております。

※共催 関西学院大学 地域フィールドワーク会

■日時 12月9日(木)
13時~受付開始
13時30分~開始

■場所 アピア3
ふるどっこらんどB1
(KOHYO跡です)
■参加費 無料

本部

◎車座集会が行われました

10月24日(日) 宝塚市立勤労市民センターにおいて、車座集会が行われました。末広小校区内外から多数の参加者があり、財政から身近な問題まで、中山市長を囲んで活発な討論が行われ、有意義な時間を過ごす事ができました。

どこまで飛ぶかな
ペットボトルロケット

8月15日
(日)、夏休み中の校庭で末広小おやじの会主催によるペットボトルロケット大会が行われました。



当日は20組の参加者があり、お父さんやお母さんと一緒に工夫をこらしたペットボトルロケットが青空のもと、飛距離を競い合いました。校庭の端から端まで飛んだロケットや思ったより飛はなかったロケットに子どもたちはもちろん、お父さんやお母さんたちも大興奮の楽しいイベントになりました。

歌声サロンで
楽しいひとときを

関西学院大学の学生の皆さんが「地域フィールドワーク宝塚」という授業において、宝塚市の活性化



「コミュニティ」って
なんや? (その1)

今から少し難しい話するさかいに、じゃまくさいと思うたら揺る言きのところは読み飛ばしてんか。ほな行くでえー!

「地縁血縁で固く結ばれてきた伝統的地域社会が、都市化の波によって、大きく変容・崩壊していき、昭和40年代頃からは、「隣は何をする人ぞ」という人間関係の希薄化が進んでいきました。

市民の多くは、孤立したり、コミュニティから外向きの友人との出会い(出会い系とちやいまっせー)や、サークル活動などでの白山な日「実況を求めるといふ備図がみられる一方、広域的な青少年の非行問題や、急速な高齢化といった問題が深刻化するなか、課題ごとの縦割り行政の結果、かえって地域のみとまりが失われるありさまで、さまざまな地域の課題に対し、従前のしくみだけでは

ない、新たなコミュニティ施策の必要性が生まれてきました(この状況は、今も正しいとも変わってへん!)

そこで、当時の自治省(現在の総務省)の働きかけもあり、宝塚市では、昭和60年代から検討に入り、平成5年度よりコミュニティ課を設置し本格的なコミュニティ施策の取り組みに着手しました。

ちなみに、当時の自治省(国民生活審議会)コミュニティ問題小委員会)は、コミュニティの概念として、「市民としての自主性と責任を自覚した個人および家族を構成主体として、地域性と各種共通目標をもった、開放的でも構成員相互に信頼感のある集団」と述べています。」

豊田 高浩

化に取組んでおり、その取り組みとして、アピア3で歌山サロンを開催しております。歌を通じてコミュニティの場を提供することで、地域の輪を広げ逆瀬川活性化につなげたいという思いから、去年よりスタートしました。毎月2、3回開催しており、多くのお客さんが、一緒に歌を歌い、毎回楽しい話に花を咲かせています。歌う曲は昭和30~40年代に流行した曲が中心で、とても懐かしい気分になります。私たち学生や、地域の皆様と楽しいひと時を過ごしましょう!



■会場 アピア3 ふるどっこらんどB1 (KOHYO跡)
■日時 12月9日(木)、22日(水)
13時~受付開始、13時30分~開始
■参加費 2時間 1000円
(1ドリンク・お菓子つき)
■企画・運営 関西学院大学
地域フィールドワーク会

無料です! 見積りも相談も

- ・地デジ対策
- ・オール電化(IIクッキングヒーター、エコキュートなど)
- ・台所や個室に差込口がもう一つ欲しい時にも

☎ 72-2286 (株)宝塚電業社

お気軽にお電話下さい 受付担当 春井弘美

金券販売 場所 1階中央広場

アピア3ふるどっこらんどでご利用いただける金券2,500円分を2,000円で販売いたします!

12月2日(木) 11:00~先着100セット
金券有効期限 平成22年12月31日(金)

12月16日(木) 15:00~先着100セット
金券有効期限 平成23年1月31日(月)

アピア3 ふるどっこらんど

※この広報紙は各自治会との協力により配布しています。

災害時安否確認制度づくりのための意識調査アンケート報告について

時下、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
 平素は、コミュニティ活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
 さて、先日皆様にご協力頂きました、災害時安否確認制度づくりのための「意識調査アンケート」の集計が下記のとおりまとまりました。
 この意識調査アンケートは、コミュニティ末広の範囲で「災害時安否確認制度」をつくっていくための予備調査として、今回コミュニティ末広第一分会が中心となって企画し実施しました。
 私たちは、コミュニティ内で「災害時安否確認制度」をつくることで、災害時に支援の必要な人（高齢者・障害者）を含めた、「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」を目指していきたくと考えています。
 つきましては、今回のアンケート結果を皆様にご報告させて頂くとともに、この結果を踏まえた上での具体的な「災害時安否確認制度」づくりの作業に入っていきたいと思っております。

記

災害時見守り支援（災害時安否確認）についての意識調査アンケート総合結果

問 1. あなたの性別は

伊子志		逆瀬川		スカイハイツ		サンハイツ		シティライフ		総合	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
128	331	98	158	17	28	13	18	19	24	275	559

問 2. あなたの年齢は

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
伊子志	0	4	51	89	97	112	99	29
逆瀬川	1	12	18	52	37	62	43	31
スカイハイツ	0	1	4	2	7	13	15	3
サンハイツ	0	0	0	6	8	8	5	4
シティライフ	0	0	2	4	4	7	15	11
総合	1	17	75	153	153	202	177	78

問 3. あなたのお仕事は

	会社員	自営業	無職	その他
伊子志	90	28	286	84
逆瀬川	46	15	112	83
スカイハイツ	12	2	26	3
サンハイツ	5	0	24	2
シティライフ	6	2	31	4
総合	159	47	479	176

問 4. あなたのお住まいは

伊子志 1丁目	伊子志 2丁目	伊子志 3丁目	伊子志 4丁目	逆瀬川 1丁目	末広町
76	248	193	32	262	32

問 5. 地震や台風が発生した時、何が不安ですか（複数回答可）

	伊子志	逆瀬川	スカイハイツ	サンハイツ	シティライフ	総合
1. 災害情報を伝えてもらう専用の連絡網がない	216	110	21	11	23	381
2. 高齢者や障害者等への情報伝達が遅く、救援が遅れる	84	51	7	5	12	159
3. 避難を支援してくれる人がいない	106	49	13	7	13	188
4. 電話やファックス等がないので、情報が入ってこない	12	7	1	1	1	22
5. 高齢者や障害者に配慮した避難所がない	105	50	12	13	12	192
6. 大勢の人の中での避難所生活に不安がある	266	132	24	23	22	467
7. 特定疾患等に対応できる医療機関の情報が入り手できない	72	30	4	5	6	117
8. その他（具体的に記入して下さい）	20	4	0	2	7	33

問 6. 災害時に、コミュニティ末広や自治会がスムーズに支援するためには、事前に支援の必要な人の状況や緊急連絡先を知らせておく必要があると思いますか。
 次の中から該当するものを○で囲んでください。

	伊子志	逆瀬川	スカイハイツ	サンハイツ	シティライフ	総合
1. 必要がある	430	216	42	29	40	757
2. 必要がない	44	26	3	1	3	77

問 7. 問 6 で「知らせておく必要はない」と回答された方にお尋ねします。
 知らせておく必要がないと思われる理由はどのようなことですか。
 次の中から該当するものを○で囲んでください。

	伊子志	逆瀬川	スカイハイツ	サンハイツ	シティライフ	総合
1. 避難の手段を請じてある	6	13	1	1	0	21
2. プライバシー上問題がある	37	18	2	0	3	60

問 8. 在宅中に災害が起きた時、どのような方法で防災等の情報を得たいと思いますか。
 （順位の高い方から 3 つ番号で選択してください）

	伊子志	逆瀬川	スカイハイツ	サンハイツ	シティライフ	総合
1 位	①直接の声かけ	①直接の声かけ	①直接の声かけ	①直接の声かけ	①直接の声かけ	1 位 ①直接の声かけ
2 位	⑥テレビ	⑥テレビ	⑥テレビ	⑤フジオ	⑥テレビ	2 位 ⑥テレビ
3 位	②電話	②電話	②電話	④テレビ	②電話	3 位 ②電話

問 9. 日頃の防災対策に関し、コミュニティ末広、自治会、民生委員などにどのようなことをしてほしいですか。

コミュニティ末広

- ・災害が起こった時、速やかに情報伝達や避難指示などが出来るような体制を確立してほしい。情報提供があると少し安心して落ち着ける。
- ・定期的に役員が集まり、情報交換をしたり避難対策を協議する。
- ・要支援者の把握と、避難体制の確立。

自治会

- ・日頃からの近隣の声かけや交流対話。
- ・災害訓練の継続的な実施。
- ・災害に対する必要情報の入手方法を明確に。
- ・要支援者の把握。
- ・避難時の避難場所の明示、避難先までのルート確保、誘導（避難中の事故防止）が出来る様に、日頃からの準備や訓練の実施。
- ・災害時の情報伝達が早く正確にできる体制の確立。

民生委員

- ・自治会等との情報交換。
- ・高齢者、障害者の安否確認。
- ・担当の民生委員が分かるようにしてほしい。

問 10. 避難所に避難した場合、どのようなことが心配ですか。

- ・プライバシーが守られるのか。
- ・トイレ、風呂、食料の衛生面などの問題。
- ・家族との連絡。
- ・精神面の不安。

問 11. 災害時、要援護者に対する災害時の支援策に関してご意見がありましたらお書きください。

- ・ボランティア等の支援者の登録。
- ・弱者最優先の避難救出。
- ・支援物資の分配。
- ・援護者の要望対策。
- ・救急手伝いがスムーズに出来る医療機関の体制。
- ・特別扱いする場ではないが、障害者と家族が安心して避難出来る場づくり、周りの理解の必要性。

以上、今回のアンケートで地域住民の皆様のご意見をお伺いすることができました。

この中で、今後、具体的に「災害時安否確認制度」づくりをしていくにあたって、一番重要なポイントは、特に問 6 の結果と問 8 の結果です。

問 6 については、災害という緊急時の場合には、たとえ個人情報であっても周りに知らせておく必要があると考えている方が実に、90.7%もおられました。また、問 8 の結果でもお分かり頂けるように、災害時の情報については「直接の声かけ」を希望されている方が、全ての自治会で、第 1 位となっています。

このことを特に重視し、今後、コミュニティ末広では、災害の起こった時に支援の必要な方への安否確認の仕組みをつくっていきたいと考えております。

今後とも、より一層、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。